



館高HP



仲間とつくる 一生の思い出



レスリング/サッカー/硬式野球/ボート/
バレーボール/陸上競技/山岳/テニス/
ソフトテニス/軟式野球/卓球/剣道
バスケットボール/バドミントン/
文化庁

文化部

囲碁将棋/吹奏楽/科学/文化芸術(美術)/
情報処理/JRC





教育活動

校章



館林高等学校の校章は、北極星をモチーフにしています。
館林はかつて「立林」と表記された時代があったことから、「立」という字と垂直に伸びる線で構成されました。
北極星は、常に天の極北にあり、太古から方角を教える重要な存在でした。このことから、北極星のように人々に指針を与える、社会に貢献できるリーダーになってほしい、という意味が込められています。

校長挨拶

本校は大正10年に創立された伝統ある男子高校です。
令和3年には創立100周年を迎え、地域の中核校として、二万余名に及ぶ卒業生は、全国各地で活躍しています。

本校が立地している館林は、北には渡良瀬川、南には利根川と、南北に大きな河川が流れ、城沼、多々良沼など多くの池沼が点在し、豊かな水資源と自然環境に恵まれた場所です。また、徳川第5代将軍綱吉を輩出した歴史と伝統のある町でもあります。

この、歴史とロマンの町、館林で硬派の高校生活を送ってみませんか。生徒たちは気概にあふれ、校歌や応援歌を

目指す生徒像

- 1 確かな学力と幅広い知識・教養を身につけた生徒
- 2 人柄に優れ、知・徳・体の調和のとれた生徒
- 3 自主・自律の精神を持ち、社会に貢献できる生徒

大きな声で歌うその姿は見る者に感動を与えてくれます。部活動も活発であり、特にレスリング部・ボート部は全国大会の常連です。互いを高め合える友人達とともに切磋琢磨しましょう。自らを向上させる意欲に満ち、文武両立をめざして努力する、硬派の「男の子(おのこ)」を求めています。

ここで、君自身の「高校時代にしかできない、館林高校でしかできないもの」を追加してみませんか。館林高校は皆さんの入学を心よりお待ちしております。

群馬県立館林高等学校 校長 委文 義之

教育課程の特色

- 50分授業、3学期制、6時間(月・水・金) or 7時間(火・木) 授業
- 英語・数学は少人数クラス(基礎・発展)に分けたきめ細かい授業も展開

3年	受験対策 志望校決定	文型(国公立) (文系中心+理系科目)	文型(私立) (文系中心)	理型(国公立) (理系中心+文系科目)	理型(私立) (理系科目)
2年	入試の研究 大学の研究	文型 (文系の科目中心)		理型 (理系の科目中心)	
1年	基礎学力の定着 家庭学習習慣の確立	全員共通			

※朝・放課後・土曜・長期休業中の課外授業(希望制)では、基礎の徹底習得から入試対策まで幅広いレベルに対応。

校時表

S H R	8:35 ~ 8:45
1校時	8:50 ~ 9:40
2校時	9:50 ~ 10:40
3校時	10:50 ~ 11:40
4校時	11:50 ~ 12:40
昼休み	12:40 ~ 13:25
5校時	13:25 ~ 14:15
6校時	14:25 ~ 15:15
7校時	15:25 ~ 16:15 (火・木のみ)

※月・水・金は6校時後に清掃

令和8年度 入学生教育課程表

単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	現代の 国語	言語 文化	歴史 総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	数学A	物理 基礎	生物 基礎	体育	保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・ 表現Ⅰ	家庭基礎																	
2年	文型	論理国語	古典探究	地理総合	日本史探究 or 世界史探究	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・ 表現Ⅱ	情報Ⅰ																		
	理型	論理国語	古典探究	地理総合	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理 or 生物	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・ 表現Ⅱ	情報Ⅰ																	
3年	文A型	論理国語	文学国語	古典探究	日本史セミナー or 政治・経済	世界史セミナー	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	Integrated English																	
	文B型	論理国語	文学国語	古典探究	日本史セミナー or 政治・経済	世界史セミナー	数学Ⅱ	数学B	化学基礎	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	Integrated English																	
	理A型	論理国語	古典探究	数学Ⅲ	数学C	物理 or 生物	化学	化学	化学	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	Integrated English																	
	理B型	論理国語	古典探究	地理探究	数学Ⅲ	数学C	物理 or 生物	化学	化学	化学	体育	保健	英語コミュニケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	Integrated English																	

総合的な探究の時間
L H R



学校行事

生徒会長メッセージ



私が館林高校に進学した理由は、大学への進学実績がとても豊富であるところに惹かれたからです。そんな館林高校の魅力は、やはり何に対しても熱心な生徒や先生方、そして思いっきり楽しめるような学校行事があることだと思います。行事に関しては男子校らしいパワフルな掛け声や応援などが飛び交う体育祭や球技大会があり、普段の学習の息抜きとして思い切り楽しむ生徒が多く見られます。楽しむときは楽しむ、頑張るときは頑張るといったメリ

2年 小向 碧人 (大泉町立北中学校出身)

ハリがつけられるのも館高生徒のいいところだと思います。

勉強面では自習室を利用して、自習学習に励む生徒が多く、テスト期間になってくると自分の座りたい席を取るのに苦労するほどです。各机に仕切りや暗いときに役立つライトが設置しており、自習室は勉強により集中できる環境が用意されています。

他にもたくさんの魅力がある館林高校です。ここには、勉強も部活も頑張れる環境、そして共に頑張る仲間がいます。みなさんと過ごせる日が来ることを楽しみにしています。

学校行事

4月

- 入学式
- 対面式
- 強歩大会
- 高校総体壮行会



入学式



対面式



高校総体壮行会



強歩大会

5月

- 大成会役員選挙



大成会役員選挙



生徒総会

6月

- 生徒総会

7月

- 大成祭※ (文化祭)



大成祭



8月

- 集中学習会



集中学習会



修学旅行



10月

- 修学旅行 (R7年度は沖縄方面を予定)
- 大学見学 (1学年)



大学見学



体育祭

11月

- 球技大会※ (次回はR9年度)
- 体育祭※ (次回はR8年度)



3月

- 卒業式



卒業式

※印はローテーションで1年ごとに開催

強歩大会の感想

佐久間歩汰 (館林市立第三中学校出身)

強歩大会は、約 20km の距離を歩く、館林高校オンリーワンの行事です。私は陸上部に所属していたので、できるだけ走ろうという気持ちで臨みました。仲間とともに頑張ることで、他では味わえない達成感を得ることができます。苦しい時も、この強歩大会の経験が自分を強くしてくれているように感じます。

修学旅行の感想

木村 颯汰 (板倉町立板倉中学校出身)

修学旅行は高校生活における最も盛り上がるイベントと言っても過言ではないでしょう。今回は私が沖縄修学旅行を通してとても印象的だった出来事を場面ごとに紹介します。

1つ目は、沖縄に着くまでの道中です。私はあまり県外に出る機会が少なかったため、飛行機に乗ってどこに行くのもとても新鮮でワクワクしていました。仲良くなった新たな友達や班員と着いた後の計画や日常会話に花を咲かせたり、道中にある様々な景色を見て楽しんだりなど、沖縄上陸までの高まる高揚感が今でも忘れられません。

2つ目は、戦争時代の沖縄の状況について学んだことです。私達は平和祈念公園での戦時中の生活様式を見たり、実際に使用された糸数アブラガマを訪れたり、当時の状況を現地の人から聞きました。私は今回、このような体験を通して、戦争による痛みをのぞき見しました。そして、日々の平和は当たり前のことではないという新しい視点を得ることができました。

3つ目は、クラス別の研修です。私は、マリンスポーツをメインで行いました。マリンスポーツでは班ごとに別れて沖縄の海を遊泳します。私は、群馬県では体験できない広大な海の広さと自然豊かな生態系を堪能することができました。

私はこの旅を通して様々な経験、知見を得ました。ホテルでの食事など心に残ったことは、挙げるのときがありません。今回の旅で、私は多くの大切な思い出ができました。

球技大会の感想

井上 遥翔 (太田市立城西中学校出身)

球技大会は館林高校の行事の中で盛り上がる、学校生活でも思い出に残るイベントの1つです。館林高校の球技大会は熱く、楽しく、力強い男子校らしいもので、仲間と共闘する男の真剣勝負は高校生活の中でも印象に残ります。

中でもサッカーはかなりの盛り上がりを見せていたと思います。先生チームも参加し、先生との試合は気持ちも熱くなり、まさに魂と魂のぶつかり合いでした。点を決めたときは先生生徒関係なく大盛り上がりを見せ、学校全体が一体となることができました。

女の子がいたらなど考えることもあります。このような行事の雰囲気は男子校ならではの青春だと感じています。



館高生の日

AM8:20



登校



電車で通学する生徒は全体の約3割。
自転車で館林駅から10分、成島駅から10分、太田・佐野からの通学も便利です！

AM8:50～



午前の授業



プロジェクタ、スクリーンを完備した教室で、効率的なICT授業を展開。1人1台端末を活用して、思考力・判断力を鍛えます！

PM0:40



お昼休み



学食の閉鎖に伴い、2つのお弁当屋さんがお弁当販売を行っています。カレーが大人気！水曜限定のパン販売は、放課後部活動のある運動部に人気です！



Good

PM1:25



午後の授業



総合的な探究の時間では、株式会社 ENAGEED の教材を導入し、「自分で考えて動く力」を身につけ、課題研究に取り組んでいます。また令和5年度から、館林女子高校と合同の地域探究プロジェクトに取り組んでいます。

教室棟の1階と2階には冷暖房完備の自習室があり、誰でも利用することができます。1つずつ区切られた机で、集中度もアップ！学習に取り組む仲間にも刺激され、やる気もアップ！



PM3:15



放課後



館林高校の図書館は、小説や新書はもちろん、進路に役立つ本や高校生に人気のライトノベルや映画の雑誌なども充実！中学校の図書室にはなかった名作漫画にも出会えるかも！

館林高校には、大小2つの体育館に加え、武道館やトレーニングルーム、テニスコートがあり、さまざまな運動部が活躍中です。文化部の種類も豊富なので、自分が熱中できることを見つけられるはず!! 部活に入らずに、生徒会本部役員の活動に力を入れる生徒もいます。



部活動

運動部

- レスリング
- 卓球
- バドミントン
- サッカー
- バレーボール
- 陸上競技
- 硬式野球
- バスケットボール
- テニス
- 軟式野球
- 剣道
- ソフトテニス
- 山岳
- ボート

文化部

- 囲碁将棋
- 文化芸術(美術)
- 吹奏楽
- JRC
- 科学
- 情報処理



令和6年度 各部の主な結果

レスリング	世界大会出場	剣道	学年別剣道大会ベスト16
サッカー	県高校総体ベスト16	ボート	全国選抜大会 ダブルスカル 10位
硬式野球	秋季群馬県予選ベスト16	バドミントン	インターハイ県予選 個人戦 ダブルス ベスト8
軟式野球	春季群馬県予選第3位	陸上競技	関東高校大会出場 (やり投げ・5000mW)
山岳	新人登山大会 団体 10位	テニス	県高校総体団体ベスト16
卓球	県高校総体 団体戦ベスト16	ソフトテニス	インターハイ予選個人 ベスト32
バレーボール	全国総体県予選ベスト8		
バスケットボール	県新人大会ベスト16		

ソフトテニス部



川島 優斗 (明和町立明和中学校出身)
ソフトテニス部の主な活動は、平日に練習、週末には練習試合といった内容です。私は部の方針の「人に応援される人間になる」ことを

目標に、日々部活に取り組んでいます。定期考査1週間前には部活動が休みになります。その期間中、ソフトテニス部では文武両道を目指し、部員の勉強会が開かれています。私は数学でわからない問題を勉強会を利用して顧問の先生に質問するようにしています。また、先輩と後輩の仲が良いのも、ソフトテニス部のよいところですね。勉強会では、参加をしている先輩に、勉強の内容を聞くこともあります。部活と勉強の両立はとても難しいことですが、ソフトテニス部は部活と勉強の両立ができる環境だと思います。中学生の皆さん、高校受験は今後の人生を決める大きな一歩です。行ける学校に行くのではなく、自分の行きたい学校に行けるよう悔いのないように頑張ってください。

バレーボール部



安西 湧 (邑楽町立邑楽中学校出身)

私は、中学から続けてきたバレーボールを兄と一緒に続けたいという理由でバレーボール部に入部しました。バレーボール部は平日、火曜以外の日に練習を行っています。テスト1週間前には部活が休みになります。勉強に関しては、週末に1週間分の課題の進捗を確認し、遅れている科目は優先的に取り組むようにしています。苦手科目は、基礎問題から丁寧に解き直すことを心がけています。そのほか、学校の自習室や休み時間を使って、テスト範囲の英単語や古文単語を覚えていきます。授業で理解しきれなかったところは、映像授業を利用して知識の定着を図っています。館林高校には互いに高め合い、励まし合える仲間がいます。このような環境だからこそ、私は部活と勉強の両立ができていると感じます。

館林高校は私たちの夢を全力で応援してくれる学校です。皆さんと一緒に学べる日が来ることを楽しみにしています。



進路実績

令和6年度進学状況（卒業生 196 名）

国公立大学 12 名

私立大学 263 名

合格！

**群馬大学、高崎経済大学、
群馬県民健康科学大学など**

現役合格!!

過去5年間の主な進学先

国公立大学

京都、山形、茨城、筑波、宇都宮、群馬、埼玉、東京学芸、新潟、金沢、信州、青森公立、秋田県立、前橋工科大学、群馬健康科学、高崎経済、都留文科、長野、福知山公立、名城 など

私立大学

早稲田、慶応、東京理科、学習院、明治、青山学院、立教、中央、法政、日本、東洋、駒澤、専修、東京都市、芝浦工、東京電機、工学院、北里、大東文化、東海、亜細亜、帝京、国士館、成蹊、明治学院、獨協、國學院、武蔵、神奈川、関西学院、同志社、立命館、近畿、群馬パース、高崎健康福祉 など

※○○のように色のついている大学は、令和6年度に指定校推薦の募集があった大学です。

卒業生からのメッセージ



文型 渡 太一（R5年度卒 館林市立第四中学校出身）

中学生の皆さんは今、館林高校についてどのような印象を持たれているでしょうか。私は、様々な人が集まる館林高校という場所は、自分で充実した高校生活を作ってゆける場所だと思います。

私は高校生活では主に、勉強と生徒会活動に励んでいました。高校での勉強は中学校までの勉強よりもさらに充実したものになっています。高校の勉強が、新たな学問の世界を皆さんに見せてくれるかもしれません。好きな教科が一つでもあれば、得意を伸ばして愉快地学習することができると思います。生徒会活動では1年間生徒会長を務め、主に行事の運営や学校外行事への参加といった活動を行っていました。生徒会の活動には裏方的な仕事もあり、様々な形で学校運営に携わることができました。

そして、館林高校生の多くは大学へと進学します。大学進学を考えて館林高校に入ろうと思っている方もいるでしょう。大学入試のための準備は大変忙しいですが、授業や課題を利用しつつ、先生方とともに進めてゆけば、希望の進路を実現できます。私も1年生の時は今の大学に進学することは夢にも思っていませんでした。今、大学進学へのビジョンが無くても心配する必要はありません。高校で色々と模索してみれば、すすみたい大学がみえてくるでしょう。

館林高校の良いところは、私のように勉強と生徒会に励む人、部活動に青春を捧げる人、友人とのんびり過ごす人、趣味に没頭する人など、多様な人が集まっていることでもあります。高校男児の活力がありつつ、和やかな雰囲気为学校を包んでいます。皆さんが高校受験を乗り越え、館林高校で充実した高校生活を送られることを願っています。



理型 岡島 慶至（R6年度卒 邑楽町立邑楽中学校出身）

誰もが知っているどんな名門校であっても、3年間という平等な時間が与えられているのが高校生活です。この3年間は自分の将来を見つめることが多い3年間となります。館林高校は地域の方々から「館高」という愛称で呼ばれています。高校男児が3年間青春をおくる館高。男子校という経験した人は少ないであろう生活で私が感じたことを2つ紹介します。

1つ目は学習面です。授業で生じた疑問や問題集などのわからない問題を質問すると真摯に向き合ってくれる先生方がたくさんいらっしゃる、理解を深めることができます。また静かで、ひとつひとつの席が区切られていて学習しやすい環境の自習室があり、生徒同士でよい刺激がしあえる学習環境が整っています。

2つ目は行事面です。文化祭・球技大会・体育祭がローテーションで開催されますが、特に球技大会・体育祭は高校男児がバチバチにぶつかり合います。男児のみで行うスポーツ競技の盛り上がりは凄まじく、大歓声が学校中を包み込みます。

館林高校は、学業、部活、行事、友人関係のどれをとっても一生の思い出となる青春を過ごせる場所、個性豊かな男児が集まる場所です。高校男児のみの学校で笑いあり、うれし涙あり、悔し涙あり、一生の友との出会いありの高校生活を館林高校で送れることを一卒業生として心より願っています。

アクセス

群馬県立館林高等学校

〒374-0041 群馬県館林市富士原町 1241

TEL 0276-72-4307

FAX 0276-72-7110

● 館林駅から2km
● 成島駅から1.5km

徒歩 20 分
徒歩 18 分

太田駅から館林駅 約 30 分
西小泉駅から館林駅 約 20 分
佐野駅から館林駅 約 20 分

